

Revit 連携ソフト
STABRO 負荷計算 令和3年版 for Revit

セットアップガイド

2023年5月
株式会社イズミコンサルティング

目次

はじめに.....	1
必要システム.....	1
ダウンロード版の内容.....	1
セットアップを始める前のご注意.....	2
Revit 連携ソフトのプロダクトキー.....	3
セットアップ.....	4
セットアップの流れ.....	4
本ソフトウェアのインストールを行う.....	5
インストール済みソフトウェアの削除.....	10
削除の流れ.....	10
本ソフトウェアの削除を行う.....	10
フォルダとファイル構成.....	11

はじめに

このソフトウェアは、ハードディスクにインストールして使用します。
インストールは必ず専用プログラムにて行ってください。

必要システム

本ソフトウェアを運用するための機器構成、ソフトウェアは以下のとおりです。

OS	Microsoft Windows 10 64bit(x64)版 Microsoft Windows 11 64bit(x64)版
コンピュータ本体とメモリ	お使いの OS が推奨する環境以上
ディスプレイ	1024×768 ピクセル以上 HighColor 以上を推奨
ハードディスク等の補助記憶装置	インストール時に下記の空きエリアが必要 ・Microsoft .NET Framework 4.8 がインストール済 100MBの空き容量 ・Microsoft .NET Framework 4.8 が未インストール 4.6GB の空き容量
インターネット接続	HTTP/1.1 の各プロトコルが通過できるインターネット接続環境
必須コンポーネント	Microsoft .NET Framework 4.8
関連ソフトウェア	本製品で出力したファイルの閲覧や印刷するには、次のソフトが必要です。 Microsoft Excel 2010／2013／2016 操作マニュアル等の PDF を閲覧や印刷するには、次のソフトが必要です。 各社 PDF リーダー、ビューソフト

ダウンロード版の内容

圧縮ファイル	セットアッププログラム等のファイルが納められた圧縮ファイルです。
--------	----------------------------------

セットアップを始める前のご注意

◆ライセンスについて

本ソフトウェアは、不正使用防止のために、オンラインライセンス認証方式を採用しています。ライセンスが認証されない場合、起動できません。

◆ユーザー アカウントについて

ソフトウェアのインストール／削除を行なう場合は、「管理者」ユーザーでログオンしている状態で作業を行ってください。
(もし、「管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、「管理者」ユーザーのパスワードを入力する必要があります。)

なお、ソフトウェアの運用は、「管理者」以外のユーザーでも使用できます。

◆マニュアル等のドキュメントについて

マニュアル等のドキュメントは、ソフトウェアのインストールを行うと同時にコピーされます。
閲覧または印刷を行う場合は、インストール完了後に、C:\Program Files\Autodesk\Revit バージョン
¥Addins¥StabroAL for Revit 2.1¥Documents のフォルダから該当ドキュメントを表示させ、ご利用ください。

※Revit バージョンとは、“Revit 2022”といった表記のことです。

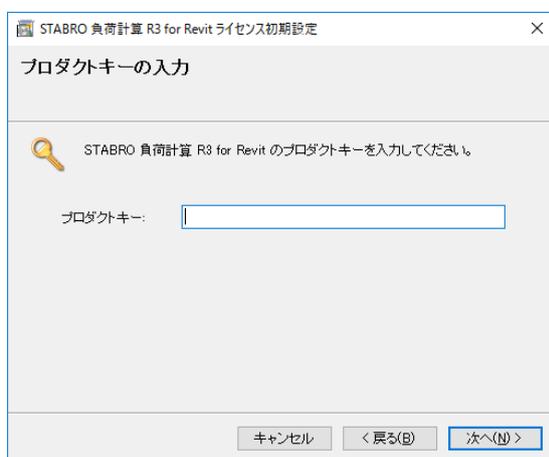
Revit 連携ソフトのプロダクトキー

ネットワークライセンス版の Revit 連携ソフト「STABRO 負荷計算 令和 3 年版 for Revit」のプロダクトキーでは、以下のソフトウェアのインストール及び起動が可能です。

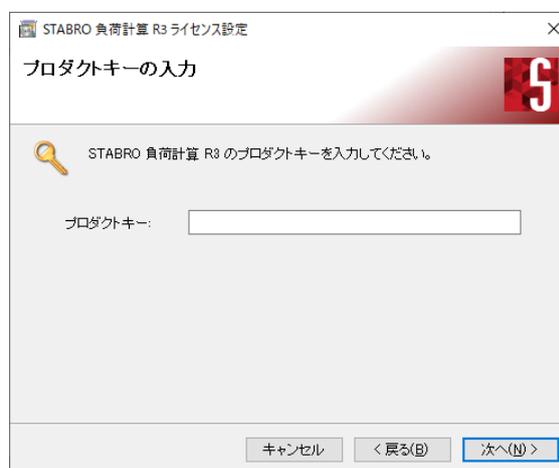
- ・「STABRO 負荷計算 令和 3 年版 for Revit」
- ・「STABRO 負荷計算 令和 3 年版」
- ・「STABRO 負荷計算 平成 30 年版 for Revit」
- ・「STABRO 負荷計算 平成 30 年版」

本ソフトウェアのプロダクトキー

- ・購入時の返信メールに記載されたプロダクトキー
- ・その他、弊社からのメール等で入手したプロダクトキー



「STABRO 負荷計算 令和 3 年版 for Revit」
プロダクトキー入力画面



「STABRO 負荷計算 令和 3 年版」
プロダクトキー入力画面

ライセンスあたりの同時起動数は 1 台となっておりますので、1 ライセンスを所持されている場合に同時に起動できるのは

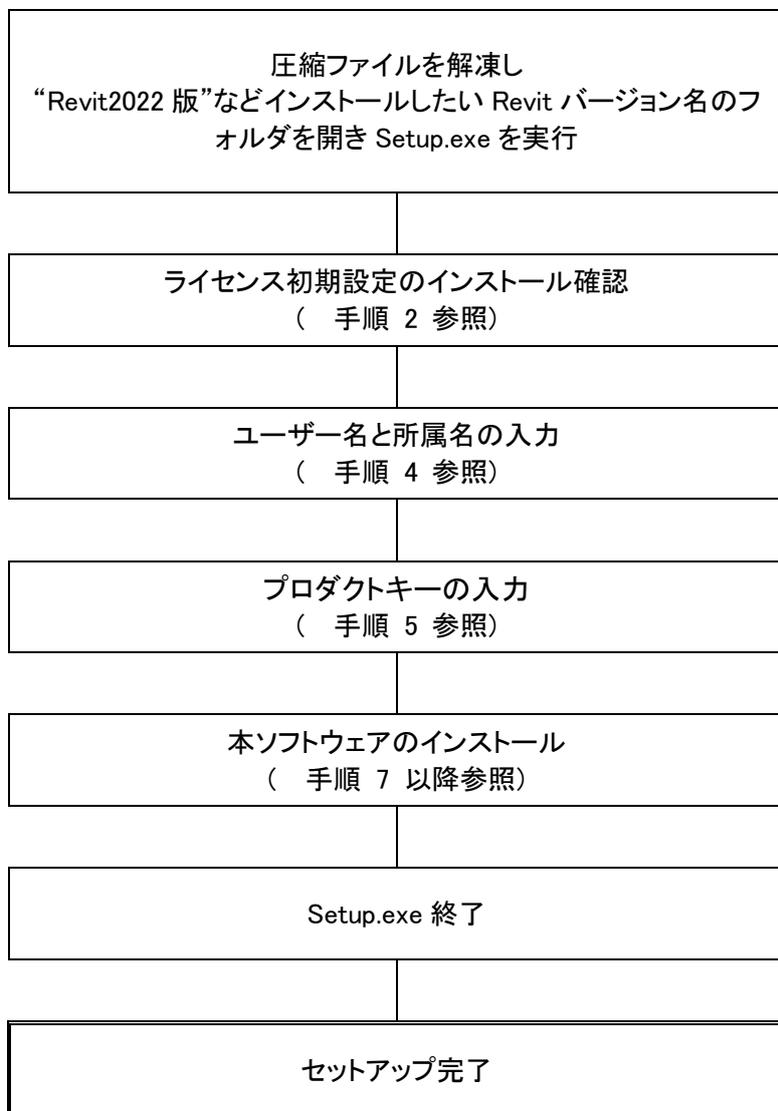
- ・「STABRO 負荷計算 令和 3 年版 for Revit」
- ・「STABRO 負荷計算 令和 3 年版」
- ・「STABRO 負荷計算 平成 30 年版 for Revit」
- ・「STABRO 負荷計算 平成 30 年版」

の何れかとなります。

セットアップ

セットアップの流れ

本ソフトウェアをセットアップする流れを次に示します。



本ソフトウェアのインストールを行う

STABRO 負荷計算 R3 for Revit は、Revit のバージョンごとにセットアッププログラムでインストールを行います。

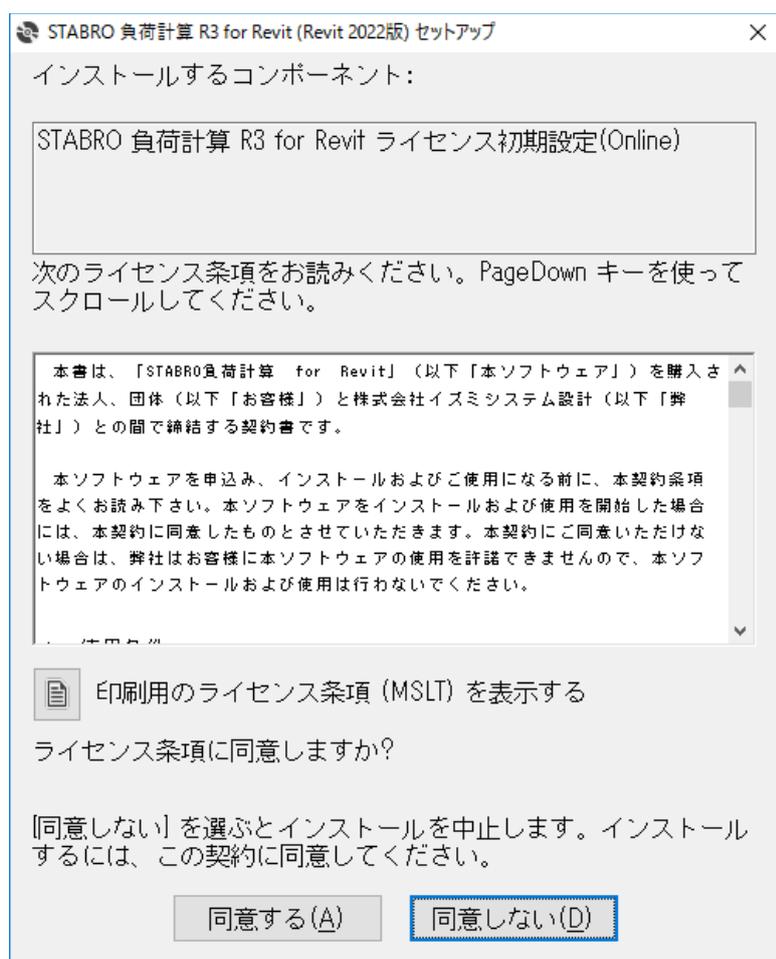
以下の手順で本ソフトウェアのインストールを行います。

手順 1

ZIP 圧縮されていますので、まずはファイルを解凍してください。

起動しているアプリケーションをすべて終了してから、解凍されたフォルダ内から、“Revit2022 版”などインストールしたい Revit バージョン名のフォルダを開き Setup.exe を実行してください。

手順 2



ライセンス初期設定のインストール確認です。

内容をご確認の上、[同意する (A)] ボタンをクリックします。

※既に別の Revit バージョンのアドオンをインストールしている場合は、表示されません。

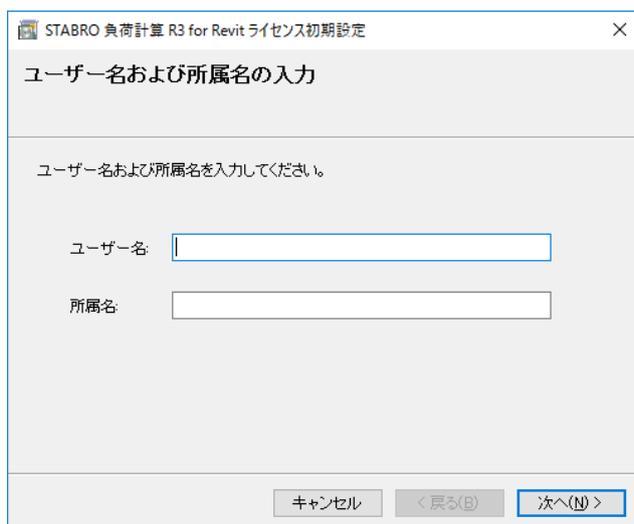
手順 3



ライセンス初期設定をインストールする前に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがありますが、「はい」をクリックして進めてください。

※既に別の Revit バージョンのアドオンをインストールしている場合は、表示されません。

手順 4



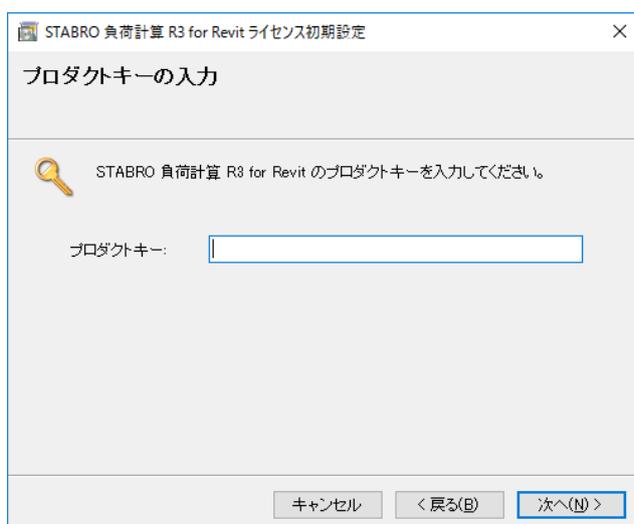
ユーザー名と所属名の入力画面です。

ユーザー名はライセンスに必要な情報となりますので、必ず入力してください。

入力した内容に間違いがなければ[次へ(N) >]ボタンをクリックします。

※既に別の Revit バージョンのアドオンをインストールしている場合は、表示されません。

手順 5



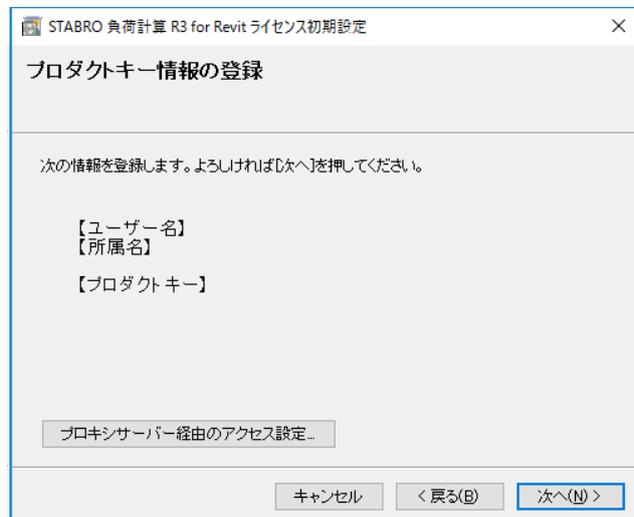
プロダクトキーの入力画面です。

- ・購入時の返信メールに記載されたプロダクトキー
 - ・その他、弊社からのメール等で入手したプロダクトキー
- 上記のプロダクトキーのいずれかを正しく入力してください。

入力した内容に間違いがなければ[次へ(N) >]ボタンをクリックします。

※既に別の Revit バージョンのアドオンをインストールしている場合は、表示されません。

手順 6



プロダクトキー情報の登録画面です。

表示されている内容の間違いがなければ[次へ(N) >]ボタンをクリックします。

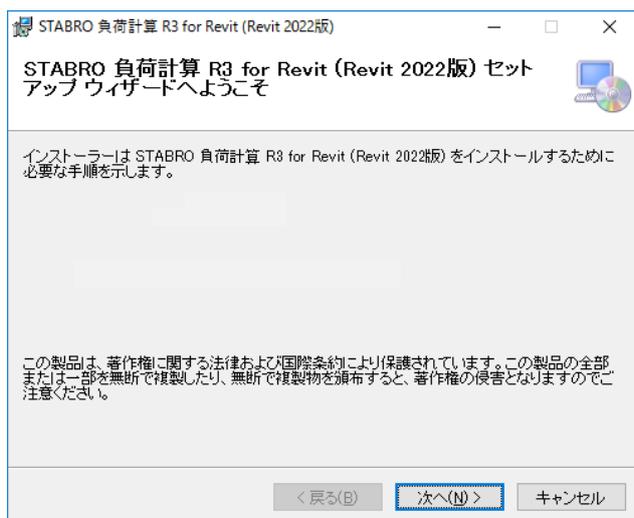
※ 上記のプロダクトキー情報は「プログラムのアンインストール」を行うと、弊社管理サーバーから削除されます。

プロキシサーバー経由で外部のネットワークに接続する環境では、[プロキシサーバー経由のアクセス設定...]ボタンをクリックし、表示される設定画面で設定を行います。プロキシサーバーにつきましては、社内のネットワーク担当の方にお尋ねください。

プロキシサーバー経由のアクセスについては、弊社ではサポート対象外とさせていただきます。

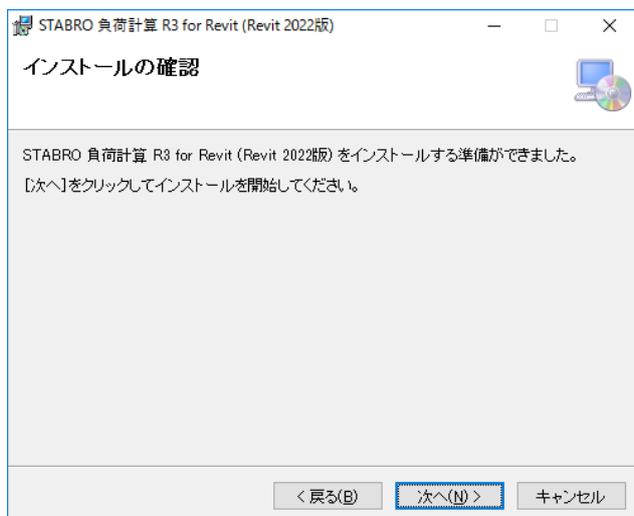
※既に別の Revit バージョンのアドオンをインストールしている場合は、表示されません。

手順 7



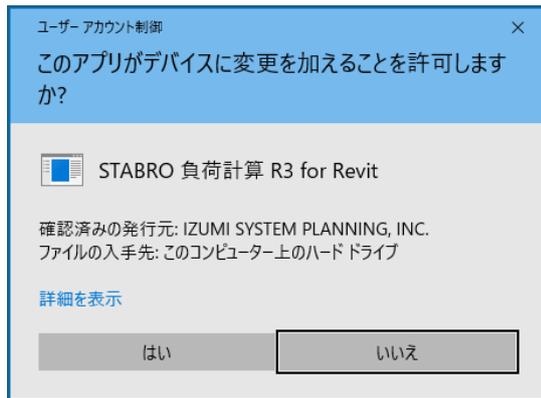
本ソフトウェア本体のインストール開始画面です。
セットアップを続行する場合は[次へ(N) >]ボタンをクリックします。[キャンセル]ボタンをクリックすると、セットアップを中止します。

手順 8

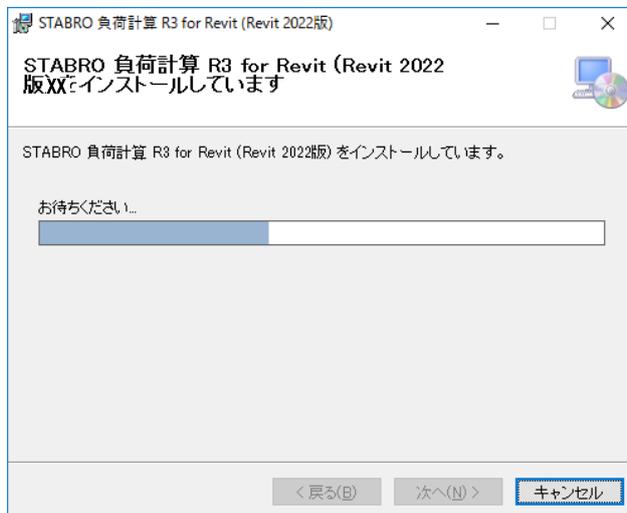


インストールの確認画面です。[次へ(N) >]ボタンをクリックするとインストールを開始します。

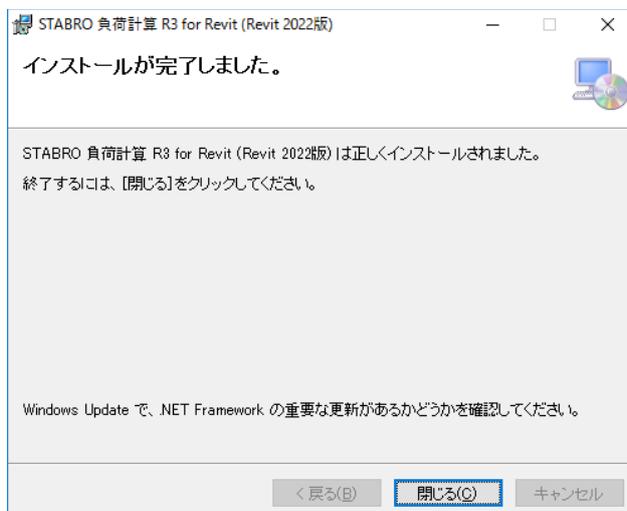
手順 9



本ソフトウェア本体をインストールする前に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがありますが、「はい」をクリックして進めてください。



インストール中の画面です。

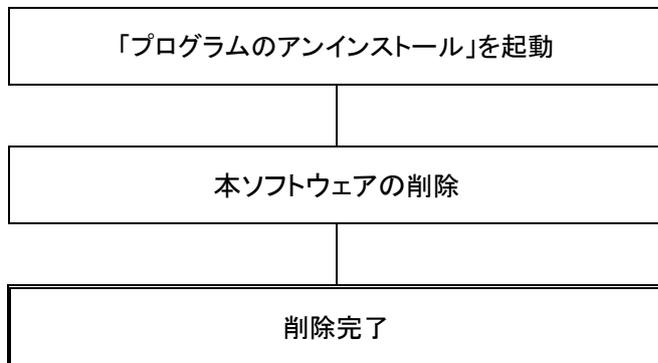


以上でインストールが完了しました。[閉じる(C)]ボタンをクリックします。

インストール済みソフトウェアの削除

削除の流れ

インストールした 本ソフトウェアを削除する流れを次に示します。



本ソフトウェアの削除を行う

STABRO 負荷計算 R3 for Revit は、Revit バージョンごとにアンインストールを行います。以下の手順で削除を進めてください。

手順 1

Windowsのスタートボタンをクリックし、歯車アイコンの「設定」-「アプリ」を開きます。

手順 2

「アプリと機能」で「STABRO 負荷計算 R3 for Revit (Revit〇〇版)」を検索し、[アンインストール]ボタンをクリックすると削除プログラムが実行されます。

以降、画面にしたがって削除してください。

【注意！】

- ・「管理者」又は「標準ユーザー」でログオンしている状態で作業を行ってください。
- ・「管理者」以外のユーザーの場合は、管理者のユーザー名とパスワードの入力が必要になります。
- ・弊社管理サーバーから情報を正しく削除するには、インターネットに接続されている必要があります。

フォルダとファイル構成

インストール時または起動時に作成される、フォルダやファイルを次に示します。

1) インストール時にコピーされるフォルダとファイル

C:\ProgramData\Autodesk\Revit\Addins\Revitバージョン\
StabroALForRevit2.addin アドインファイル

C:\Program Files\Autodesk\Revitバージョン\Addins\StabroAL for Revit 2.1\
*. * プログラム本体と必要なファイル

C:\Program Files\Autodesk\Revitバージョン\Addins\StabroAL for Revit 2.1\Material Pictures\
*. * 構造体材料図ファイル

C:\Program Files\Autodesk\Revitバージョン\Addins\StabroAL for Revit 2.1\Documents\
*. * 各種ドキュメントファイル

※Revitバージョンとは、“Revit 2022”といった表記のことです。

2) 起動時に作成されるフォルダとファイル

C:\Users\ユーザー名\AppData\Local\Izumi System Planning\StabroAL for Revit\2.1\
*. * 各種データファイル

※上記のプログラムやデータ以外に、プログラムを実行するために必要なファイルを Windows システムフォルダにコピーします。